

やまぶき通信

2008年 4月

～特別号～

この度、ヴィラ山科では4月 1 日より新施設長をお迎えすることとなりました。これまで6年間の長きにわたりヴィラ山科を支えてこられました池田施設長に代わり、新たに橋本新施設長をお迎えしております。新たな施設長を迎えこれまで以上に職員一同、利用者お一人おひとりが生きがいを持ち充実した生活を送れるよう努めてまいりますので今後ともよろしくお願いいたします。



退任ご挨拶

拝啓

梅、桜と華やかな京都の春も盛りの季節となりましたが、皆様にはご健勝にてお過ごしのことと存じます。また常日頃よりヴィラ山科に多大のご援助をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、私、ヴィラ山科施設長を退任致すことになりました。6年間におよぶ長期間、皆様には大変お世話になりました。心より厚くお礼申し上げます。皆様のご援助、職員全員の努力のお陰で、ヴィラ山科が地域福祉に少しはお役に立てたのではないかと考えております。

一方、私個人としては、至らなかった私を支え、共に歩んでくれた職員に対する感謝の気持ちでいっぱいです。同時に、京都の春にも似て、ほのぼのとした満足感があります。

今後ともヴィラ山科をよろしくお願い申し上げ、退任のご挨拶と致します。
敬具



平成20年3月31日
池田 宣昭

拝啓

この4月1日で施設長に就任致しました橋本博道です。皆様、どうかよろしくお願い致します。

直前は京都市左京老人福祉センター所長として、高齢者の方々の生きがい対策（文化・スポーツ活動）と生活相談等に従事致しておりました。

また、それ以前は40年以上市役所で、生活保護ケースワーカーをはじめ、高齢化社会対策部、児童福祉部、地域医療分野の行政マンとして勤務致しておりましたので、その経験を発揮して職責を果たしてまいりたいと考えております。今後のご支援、ご協力をお願い致しまして、就任のご挨拶と致します。

敬具



平成20年4月1日
橋本 博道